

## 登録再生利用事業者 [全事業共通項目]不正転売防止ガイドラインへの対応]

## 業界自主基準 現地調査チェックシート

調査年月日	調査対象	調査者	確認者
2020/1/15	会社名 株式会社 アイルクリー ンテック	所属 全食リ連 担当者名 松岡力雄	藤生光博
実施確認の 結果評価	評価 (可)・不可		

1. 不正転売防止措置に関する具体的な取組について		実施	不可	今後 検討	対象 外	メモ
不正転売 防止の具 体的な対 策	社員の持ち帰りや食用利用や転売を禁止しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	バラで持ち帰れるものはない。就業規則と誓約書で禁止
	社員に誓約書を書かせているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	誓約書で記入
	冷蔵庫がある場合、施錠保管しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	転売防止の掲示物を掲示しているか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	社員教育により周知する事が望ましい
	タグ管理等により食品廃棄物を区分しているか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
適正な料 金での受 託	地域相場を調べて把握しているか(環境省情報提供)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	一般廃棄物処理料金一覧表を作成している。また周辺民間焼却料金を把握している。
	原価計算方法について書類を用いて説明できるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	アイルグループに置いてグループ会社ごと決算書を作成し分析している。

	利益上乗せ部分について書類を用いて説明できるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施設の減価償却費の赤字分についても原価計算に加えている
	地域における一般的な処理料金の半値程度を下回る価格で受託していないか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	利益計算していることからダンピングをしていない。品質を維持するための価格を設定
	処理料金を公示（掲示）しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場事務所に掲示している。
	適正処理料金受託のため排出事業者への理解・努力している内容を説明できるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	周辺市町村の焼却単価と周辺民間焼却施設の単価相場等状況説明している。

①特徴として、コンテナでバラ回収しており、製品状態での廃棄が少ないため不正転売しにくいものがほとんどであり、即日処理を原則としている。

②社員の持ち帰りや食用利用については、就業規則に定め、誓約書により禁止しサインさせている。

③不正転売掲示板を掲示するより、社員教育で浸透させるほうが効果的である。

（適正な処理の受託について）

①地域相場については、1kgあたり、さいたま市 17 円、深谷市 18 円、川越市 22 円、坂戸市 23 円、熊谷市 18 円。東京都・三多摩地区、青梅市 30 円、府中市 42 円、日野市 42 円、周辺民間焼却施設については、1kg あたり 25 円～30 円が相場である。

②地元市町村の処理単価の把握については、2 年ごと通知が来る。

③原価計算方法については、顧問税理士作成の決算書から説明を受け、エクセルにて別途算出している。

④利益率の設定については、設備の減価償却を計上した上で、利益率を設定し、今期より黒字化している。

⑤地域相場の一般的な処理料金の半値以下では受託していない。（上記①～④により、原価を下回るような安価な受託を防止している。）

⑥排出事業者との適正処理料金に関する話し合いについては、周辺市町村の焼却処理料金以下で要望されるが税金補助による単価であり、民間処理については、周辺の焼却施設の単価は 25 円～30 円であることを説明した上で、品質を維持するためのリサイクル料金単価を交渉している。尚、民間の焼却料金は値上げ傾向にある。